

学校・家庭生活アンケート(2学期)集計結果

2学期末に実施したアンケートの結果を報告します。今回の結果を参考にし、よりよい東小学校を目指して取り組んでいくことを全職員で確認しました。

アンケート結果(数字は「1と思う、2どちらかと言えば思う」の肯定的回答の割合です。)

No.	質 問	児 童	保 護 者
1	学校が楽しい	91%	91%
2	みんなで何かをするのは楽しい	94%	96%
3	授業に主体的に取り組んでいる	92%	75%
4	授業がよく分かる	88%	83%
5	学校の決まりを守っている	95%	97%
6	テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールをうちの人ときめている	76%	72%
7	家の人と将来のことについて話すことがある。	71%	88%
8	学校に信頼できる先生がいる	92%	93%
9	先生は、自分の良いところや頑張ったことを褒めたり認めたりしてくれる	93%	
10	自分には良いところがある	84%	79%
11	先生や友達のことをしっかり聞いている	97%	82%
12	クラスで決めた聞き方目標を意識して話を聞いている	92%	
13	クラスで決めた話し方目標を意識して話している	91%	
14	めあてをもって家庭学習に取り組んでいる	89%	58%
15	自分から家庭学習に取り組んでいる	86%	58%
16	自分からあいさつをしている	91%	74%
17	友達を大切に使う言葉を使っている	97%	93%
18	いじめはぜったいにあってはいけないことだと思う	97%	99%
19	自分の目標に向かって、がんばって運動している	88%	79%
20	自分で決めた量の給食をたべることができる	92%	83%
21	体を動かすことを楽しんでいる	91%	89%

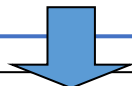
肯定的な回答が90%を超える設問が 21 問中 14 問、80%以上も含めると 19 問もあり、子供たちは前向きな気持ちで学校生活を送っていることが分かりました。これらの良い結果は、保護者の皆様の学校への御理解・御協力あつてのことです。本当にありがとうございます。

以下に、今回のアンケートで顕著な結果について何点か紹介させていただきます。

○規範意識、思いやりの心が育っています。

「学校の決まりを守っている」 95%

「友達を大切にする言葉を使っている」 97%



No.5「学校の決まりを守っている。」についての数値が 95%と非常に高い数値となりました。2 分前着席、廊下歩行等のルールを守り、落ち着いた雰囲気で学校生活に臨むことができています。

また、No.16「友達を大切にする言葉を使っている」も97%と非常に高い数値となりました。子供たちに思いやりの気持ち、優しい気持ちが育っていることが分かり、うれしく思います。昨年度より始まった縦割り活動を通して、異学年の子と関わることで、思いやりの気持ちが育ってきています。また、この結果は、あやぐも学園で取り組んできた「静と温を育む教育」の成果が数値として表れてきたものと考えられます。

○学校生活に積極的に取り組んでいます。

「授業に主体的に取り組んでいる」 92%

「先生や友達のことをしっかり聞いている」 97%

「自分からあいさつをしている」 91%



No.3「授業に主体的に取り組んでいる」、No.11「先生や友達のことをしっかり聞いている」、No.16「自分からあいさつをしている」の項目も高い数値となりました。

子供たちが、自分の目標に向かって「自分で」「自分から」積極的に取り組んできた成果が表れた結果です。実際に、1 学期と比較して、授業中の話合いで積極的に意見を言ったり、難しい問題にも粘り強く取り組む子が増えています。また、あいさつについても子供たちが自信をもっていることがわかりました。あいさつに関しては、大人目から見るとまだ伸びしろがあるように感じます。子供たちがもっている自信をうまく生かして、東小をあいさついっぱい学校にしていきたいと考えています。

何事にも一生懸命に積極的に取り組むことができるのは、東っ子の素晴らしい長所です。今後もこの長所を生かし、子供たちのよりよい成長を目指して、支援していきたいと思ひます。

課題は、児童と保護者の数値に乖離がある項目についてです。学校の教育活動を情報発信したり、御家庭でも学校と同一歩調で声をかけていただいたりして、学校と家庭の連携を図っていききたいと思ひます。

担当

教務主任 服部直洋